

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	04_宮城県
市区町村名	04206白石市
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位の単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
042064_白石市	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	コロナ禍による学校活動の停滞により、子どもたちと地域が交流する機会が減り、ボランティアの人数も減っている。また、ボランティアの高齢化による後継者不足も課題となっている。	学校からの支援要請に応じてボランティアを派遣し、地域住民と交流する場を設けている。また、毎月広報誌を発行し、地域学校協働活動への理解促進を図っている。	地域学校協働活動推進員が学校と地域をつなぐ役目となり、子どもたちに地域の人材や資源を活用した多様な活動が確保されるようコーディネートする。また、毎月広報誌を発行し、地域学校協働活動への理解促進を図る。	学校を拠点として学校・家庭・地域が交流することができ、学校と地域、子どもと地域とのつながりができる。	学校支援に関わるボランティアの参加者数(延べ人数)	305 9	人	308 0	340 8	令和7年度は、学校からのボランティア派遣依頼件数も増え、地域住民と子どもたちが交流する場を設けることができた。今後も地域学校協働活動への理解促進を図り、地域全体で子どもたちの成長を支えられるよう支援していく。